

ALS患者に歌の贈り物

全身の筋肉が徐々に衰える「筋萎縮（いしゆく）性側索硬化症」（ALS）の患者らに音楽でクリスマスを楽しんでもらおうと、仙台市の「メサイアを歌う会」（柿崎六郎会長）が12月18日、青葉区の市青年文化センターで開くコンサートに患者とその家族らを招待する。コンサートは今回が28年目で、メンバーは「新たな気持ちで歌に込めて、プレゼントにしたい」と練習に励んでいる。

仙台・メサイアを歌う会 来月コンサート招待

メサイアはキリスト生誕 活動、在宅で孤立しがちな
を祝って歌われるヘンデル 会員の交流に取り組んでい
の名曲。歌う会は東北で唯
りで「自分たちの演奏会を
贈り物にしよう」と招待を
決めた。

一、メサイアを毎年歌い続 会員を招いたクリスマス
長年指揮者を務める工藤
欣三郎さん(69)が協会員支
部長で患者の和川次男さん
(60)方Ⅱ泉区Ⅱを訪れ、「寒
い季節ですが、心から温ま
る音楽をぜひ聴いてくださ
い」と招待状を贈った。

歌う会が招待するのは日 ティーで催し、患者と家族
本ALS協会宮城県支部の の楽しみになっていた。
会員たち。会話の力を失う 菅さんに共感してステ
患者に対するコミュニケー ジに参加した歌う会メンバ
シオン支援や行政への要望 ーも多く、その志を受け継
(57)は「人工呼吸器を着け、

「心から温まる音楽を」

行楽もままならない患者と
家族にとつてコンサートは
最高の楽しみ。仲間たちに
参加を呼び掛けたい」と話
した。

メサイアは3時間を要す
る大曲。歌う会は今月初め
からメンバーが練習に取り
組み、今回は演奏機会が少
ない全曲版に挑戦する。菅
さんもソリストとして参加
し、クリスマスの聖歌も披
露する。

和川さん方を訪れ、コンサート招待を伝える工藤さん(右)



コンサートは18日午後2
時から。前売り券は一般3
000円、中高生500円。
連絡先は歌う会の伊達さん
022(274)91697。